



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
2011-2012 年度 RI テーマ
RI 会長 カルヤン・パネルジー
地区ガバナー 大澤 徳平





海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1691 回例会

平成 24 年 2 月 13 日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F

会員卓話 口井 健司 君

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「我等の生業」

3. 出席報告

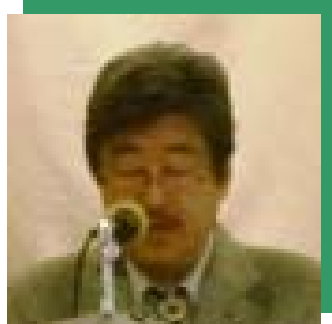
会員総数 59 名 出席者数 41 名

出席率 69.49% 前回修正出席率 72.88%

4. 会長スピーチ

会長 田村 健治 君

皆さん、こんにちは。2月にはロータリーの世界理解月間ということで、先週は世界の政治・経済情勢についての話をしました。なるほどそれらはビジネスにとっては大切ですが、何といたっても健康こそがもっと大事なテーマと言えるでしょう。



現在、多くの先進国が抱えている医療費の高騰、そして新興国の食生活の変化に伴う生活習慣病患者の増加問題。全て健康に関わっています。しかし、病気の予防は治療よりも効果的で安上がりだとわかっているにもかかわらず具体的な行動に移せていないのが事実です。そこで現在では、「どうすれば行動に移せるか」に着目した新しい健康ビジネスやツールが次々と誕生しています。2010年2011年とベストセラー本になった、「体脂肪計タニタの社員食堂」。今年に入って、社員食堂のメニューが出るレストランが開業されるなど、大きな関心を集めています。タニタという会社は、体重計、体内脂肪計、万歩計、血圧計など健康計測機器を手がけており、社会貢献活動として「肥満も飢餓もない世の中」の実現のために、肥満の解消、飢餓の救済など、適正体重維持・増進活動の一環として、「世界から肥満と飢餓をなくそうプロジェクト」という寄付活動を行っているそうです。国際ロータリーは飢餓のみです。

南アフリカの保険会社デイスカバリーは、1992年の設立以来、アフリカ最大の医療保険企業へと驚異的

な成長を遂げてきました。この原動力の一つに、デイスカバリーが開発した健康管理プログラム“バイタリティ”が存在します。バイタリティとは、飛行機のマイレージシステムを応用したプログラムで、健康診断やジムでの運動、また健康食品の利用に応じて、保険料の割引、ショッピング・海外旅行などの特典が与えられるというものです。つまり、報奨システムを取り入れることにより、人々の健康へ繋がる行動を促すのです。まさに行動経済に則したこのシステムは、5年間約30万人の参加者の医療保険金請求データを検討したところ、入院回数の減少や医療費の低下へと繋がるなどの研究結果が出ているのです。

また、次世代の行動管理ツールも存在します。昨今、睡眠パターンや摂取消費カロリーなど、自分の行動を分析する人(行動記録者)が徐々に増えてきています。それも、紙とペンを使う従来の方式ではなく、スマートフォンや SNS を利用して半自動的に記録するというものです。これらは日々の行動をただ把握する以上の成果が見込まれています。行動を記録することによる個々の健康管理の充実から、さらにデータを利用して病気の治療法を発見したり、症状が出る前に病気の予防に役立てたりすることが可能になるのです。この新分野ともいえる動きに対し、日本での注目度はまだそれ程大きくはありません。しかし、保険会社デイスカバリーは、米国・英国の大手企業と提携し、中国への進出も進めており、ピルゲイツ基金や国連・ロックフェラー財団の関係者たちは行動管理ツールの開発を後押ししています。健康へと繋がる行動を起こしやすくするというこれらの健康ビジネス・ツール、私たちの身近に来る日はすぐそこなのかもしれません。

5. 幹事報告

幹事 山畑 弥生 君

○例会臨時変更のお知らせ

那智勝浦 RC 2月16日(木)→2月19日(日)
8:00～ 南の国の雪祭り会場
(ポリオ募金活動)

○休会のお知らせ

海南 RC 2月29日(水)

2月は世界理解月間です

四つのテスト 盲行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長: 田村 健治 幹事: 山畑 弥生 SAA: 岩井 克次

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail: info@kainaneast-rc.jp

6. 委員会報告

○国際奉仕委員会 委員長 桑添 剛 君
国際大会への参加のお願いです。アジアでの開催です
ので、是非、ご参加ください。

**2012年
国際大会**

2012年5月6～9日
"微笑みの国"タイ
バンコク
参加者 募集中!



○親睦活動委員会 委員長 中西 秀文 君
家族会のご案内です。昨年は東日本大震災のため、
中止になりましたが、今年は4月1日に「京都散策」
を計画しています。「ちもと」での昼食で京料理を楽
しんでいただきます。2月29日まで参加申込みをお
願いします。

7. 会員卓話

口井 健司 君

みなさん、ご無沙汰してい
ます。卓話をプログラム委員
長の宇恵さんからいただきま
した。久しぶりですのうま
く話せるかわかりませんが、
よろしくをお願いします。



私の趣味は射撃ですので、
今日は散弾銃とライフル銃についてお話しします。一般
に国内に合法的に流通している銃器は、散弾銃（ショ
ットガン）、ライフル銃、空気銃があります。また、
警察。防衛省関係でこのほかに拳銃（ハンドガン）、自
動小銃があります。ショットガンには、上下2連。水
平2連自動銃の3種類があります。使用する弾はシェ
ルに入った小さな鉛の粒の弾です。大体200粒から
350粒ぐらい入っています。射撃用の高速弾の場合時
速1,400kmぐらいで、拡散しながら飛んでいきます。
有効射程距離は約50mです。撃ちだされた散弾は空
気抵抗を浴びて急速に
速度が低下して飛翔距
離は、250mから300m
ぐらいで地面に落下し
てしまいます。皆様方は、
200～350粒の散弾が広
がりながら飛んでいく
からにはクレール射撃の



皿やハンティングの獲物なんか全部当たって当然と、
思われますが、実際にはなかなか当たらないものです。
散弾銃には命中精度という概念はありません。1,000
万円の銃でも30万円の銃でも同じです。違いは飾り
の彫刻と使っている木の部分の材質です。ただし、仕
上げの精度が違いますので耐用年数というかその銃
で打てる弾数が変わってきます。精度のよい銃は40
万発ぐらい撃てますが、安価な銃は5万発ぐらいでガ
タがきます。次にライフル銃についてお話をします。

ライフルというのは溝のことで、銃身内部に溝を切っ
ている銃をライフル銃と言います。通常銃身の根本か
ら銃口まで1回転する溝が4本掘られています。銃の
種類は、自動銃・ボルト式・水平2連（ダブルライ
フル）などがあります。口径は22口径から50口径な
どたくさんありますが30口径の30-06,308と呼ば
れる口径が主流です。30-06の意味は、30口径で1906
年に作られたという意味です。この30口径というの
は0.3インチの意味で直径7.62mmの弾を使う銃とい
うことです。弾丸のスピードは火薬が燃焼してライ
フル銃の銃身を10cm進む地点ですでに時速400km、
銃身の半分約30cm地点で800km、銃口から飛び出た地
点では時速3,000kmに達します。300m地点でも時速
2,400kmはあります。散弾銃なら300m地点では地面
に落下してほぼ速度0kmであるのに対してすごい違
いがあるのですし、そのパワーに驚きます。そして
飛翔距離は30度の角度で撃ちだした場合、約4,000
mとなります。有効射程距離は300m以上あります。
最大射程は1,000mから1,500mぐらいと言われてい
ます。しかしながら、1,000m先の標的に当てること
のできる射手はそう多くはいません。このようにライ
フル銃はその威力と命中精度は散弾銃の比ではありません。
以上の特徴から散弾銃とライフル銃の用途は、
近距離の高速移動標的への射撃には散弾の粒の膜で
包み込むという撃ち方の散弾銃が適しています、一方、
ライフル銃は中・遠距離の静止標的又は低速移動標的
の射撃に適しています。どちらも腕がよくなければ当
たりません。

近年、ハンター及びシューターは銃器による事故・
犯罪により非常に肩身の狭い思いをしています。銃の
新規所持も非常に困難になっていますし、所持許可の
更新も難しくなってきました。事件があれば規制が
ますます強化されていきます。県内の平成15年度の
銃の数は5,484丁だったのが平成22年度には4,003
丁と30%減となっています。銃の所持者数は平成23
年7月末で2,080名、60歳以上が1,259名、後10年
でこの半分になってしまうでしょう。絶滅危倶種と言
っても過言ではない鉄砲屋を温かく見守ってください。

8. 閉会点鐘

次回例会

第1691回例会 平成24年2月13日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F

ゲスト卓話 海南警察署長 江南 拓哉 様



ニコニコ・BOX

小椋 孝一 君 2月4日のIDM2組の清算の残り
です。

岸 友子 君 IDM4組の参加有難うございました。
残額です。